

自己資本比率に係る基準に適合することを示す書類

当社の、自己資本比率に係る基準の状況は、次のとおりです。

1

$$\text{純資産の額} / [ \text{純資産の額} + \text{負債の額} ] \times 100 = \quad \% > 10\%$$

2

$$\text{純資産の額} / [ \text{純資産の額} + \text{負債の額} ] \times 100 = \quad \% > 10\%$$

3

$$\text{純資産の額} / [ \text{純資産の額} + \text{負債の額} ] \times 100 = \quad \% > 10\%$$

自己資本比率が10%を超える年度が、2カ年あるときは2年分、3カ年あるときは3年分を記載してください。

平成 年 月 日

申立者

住 所

氏 名

印

(記載要領)

直前3年の各事業年度の貸借対照表のうち、自己資本比率が10パーセント以上である年度の自己資本比率について、上記の記載例を参考に記載してください。

直前3年の自己資本比率のうち、自己資本比率が10%である年度のものは、全て記載してください。

(参考)

【自己資本比率に係る基準】

直前3年の各事業年度のうち、いずれかの事業年度における自己資本比率が10パーセント以上であること。

\* 「自己資本比率」とは、貸借対照表上の純資産の額を、当該額と当該貸借対照表上の負債の額の合計額で除して得た値をいう。